



詳しくはコチラ！
製品情報へジャンプ

Designed by

LOGOS CORPORATION

発売元

株式会社ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13

お客様専用回線 ☎0120-654-219 受付時間：平日10時～17時迄

ホームページ

全国キャンプ場の空き情報

www.logos.ne.jp www.campjo.com

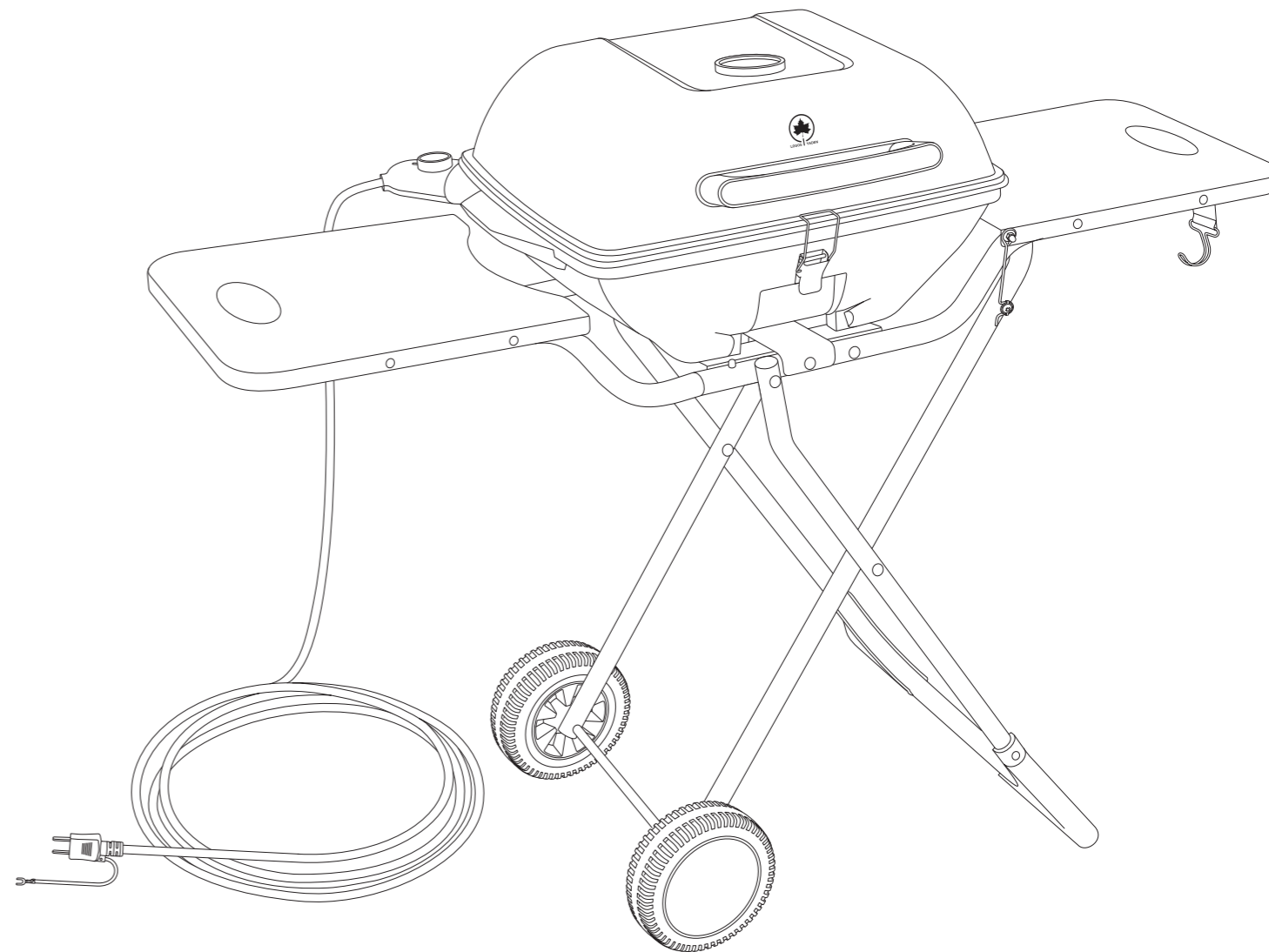
LOGOS公式アプリで最新情報をゲット！



**(YADEN) EleCamp
ELECTRIC GRILL PRO**

(野電)エレキャン・エレグリルPRO
No.81060001

組立て・取扱い説明書



Designed by

LOGOS CORPORATION

この度は、本製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく組立ててください。また、事故やケガ・器具の損傷等を防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。

この取扱い説明書は、大切に保管し、必要なときにご利用ください。

まず初めに ―― 必ずお読みください

- 本品はご家庭用に開発された製品です。業務用に開発されたものではありませんのでご了承ください。
- 本製品の連続使用は2時間までとしてください。それ以上使用する場合は、一旦電源を切って1時間ほど置き、グリルプレートが完全に冷えた状態を確認してから再度使用するようしてください。安全装置のヒューズに熱がこもり切れやすくなります。ヒューズが切れると、製品は作動しませんが、新しい温度調節コネクタをお買い求めください。
- 正しく使用・保管をした場合のヒューズ寿命目安は、月2回（1回2時間）以内の使用で約2～3年です。
※上記はあくまでも目安です。ご使用・保管の状況によっては2～3年よりも寿命が短くなる場合もあり、逆に長くなる場合もあります。
※温度調節コネクタは予告なく販売を終了する場合がございます。また、在庫が無い場合は販売することができませんので予めご了承ください。
- 組立て・使用前の点検で器具の破損、溶接外れ等を発見した場合は、組立て・使用を継続しないでください。
- 組立て前に各パーツの確認と、ネジ類の数量確認を必ず行ってください。



手袋着用

- 製品には鋭利な部位があります。取り扱いの際は必ずレザークロブなどを着用してください。

■誤った取扱いや使用状況、保守管理及び点検の不備などによる破損、損害、事故、経年変化などによる損傷・劣化・サビや腐食の発生につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

- 製品の特性上、あるいは使用場所、環境により製品強度が著しく劣化する場合があります。製品を取扱い説明に反した使用の場合の損傷・故障また、購入後1年以上経過した場合は製品の安全を保証いたしかねますのでご容赦ください。

※パーツの形状やパーツの収納位置など、実際とは若干異なる場合があります。
※製品の仕様は予告なく変更する場合があります。
※本品に関するアフターケアは、日本国内のみの対応となります。

安全にご使用いただくために

- 以下の事項は誤った取扱い、不注意による取扱いなどによって、器具の転倒等によるショート発火や感電・ヤケド等のケガ・器具の破損等、重大事故に繋がる恐れがあるため、厳守してください。

雨天使用禁止

屋外放置厳禁

雨の当たらない乾燥した冷暗所に保管すること



死亡または重傷や重大事故に繋がるために、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。

- 傾斜地や凹凸のある場所等、不安定な場所に設置しないでください。
- 火災や感電の原因となりますので、交流100V以外では使用しないでください。
- 家屋壁面のコンセント差し込み口に損傷や不安定感が見受けられる場合は、その差し込み口は絶対に使用しないでください。
- 定格15A以上のコンセントを単独使用してください。別の電気製品と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火する危険性があります。
- 使用前や使用直後、また使用中に少しでも異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。事故や火災に繋がる危険性があります。
- 感電やヤケドの恐れがありますので、濡れた手で差し込みプラグの抜き差しをしないでください。
- 感電・ショート・発煙・発火の恐れがありますので、差し込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。また、差し込みプラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 雨天時の屋外での使用は絶対にしないでください。感電やショートによる発火・器具の損傷に繋がり大変危険です。
- 屋外で使用中に、雨が降ってきた場合は直ちに使用を中止し、雨のかからない場所に移動してください。
- ヤケド・感電・ケガをする恐れがありますので、子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。
- 火災・感電・ケガの原因となりますので、改造しないでください。
- 本製品を使用中、周囲で幼児・子供を遊ばせないでください。
- 傷んだままの電源コードは、火災や感電の原因となりますので使用しないでください。

安全にご使用いただくために



警告

死亡または重傷や重大事故に繋がる可能性が想定される警告内容です。

- 本製品は、消費電力1250Wです。複数の電化製品を同時に使用すると家屋配電盤のブレーカーが落ちる事があります。その場合は、まずグリルの電源をOFFにした後ブレーカーを上げ、他の電化製品の電源をOFFにした状態で再度グリルの電源を入れてください。
- 火災の原因となりますので、差し込みプラグにほこりが付着している場合は、よく拭き取ってから使用してください。
- 壁や家具などの近くでは使用しないでください。蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色や変形の原因になったり、本体の故障、変形、火災の原因にもなります。
- 乳幼児が誤って差し込みプラグをなめないよう、充分注意してください。
- 感電やショートによる発火の恐れがあります。差し込みプラグを抜くときは、必ず差し込みプラグを持って行ってください。
- ヤケドや火災の恐れがあります。グリルプレートは熱い状態またはダイヤル式温度調節コネクタを取り付けたままでプレートを本体から外さないでください。
- 本製品を使用中、電源コードに足や物を引っ掛けたりしないでください。落下や転倒などの可能性があり、重大なケガや器具の故障・損傷に繋がります。
- ヤケドや火災の恐れがありますので、熱い状態またはダイヤル式温度調節コネクタを取り付けたままでプレートを本体から外さないでください。
- 本製品を使用の際、キャスターには必ず車止めをしてください。キャスターがフリー状態では些細な衝撃でグリルが動くことがあり、転倒や落下による深刻な事故やケガに繋がる危険性があります。



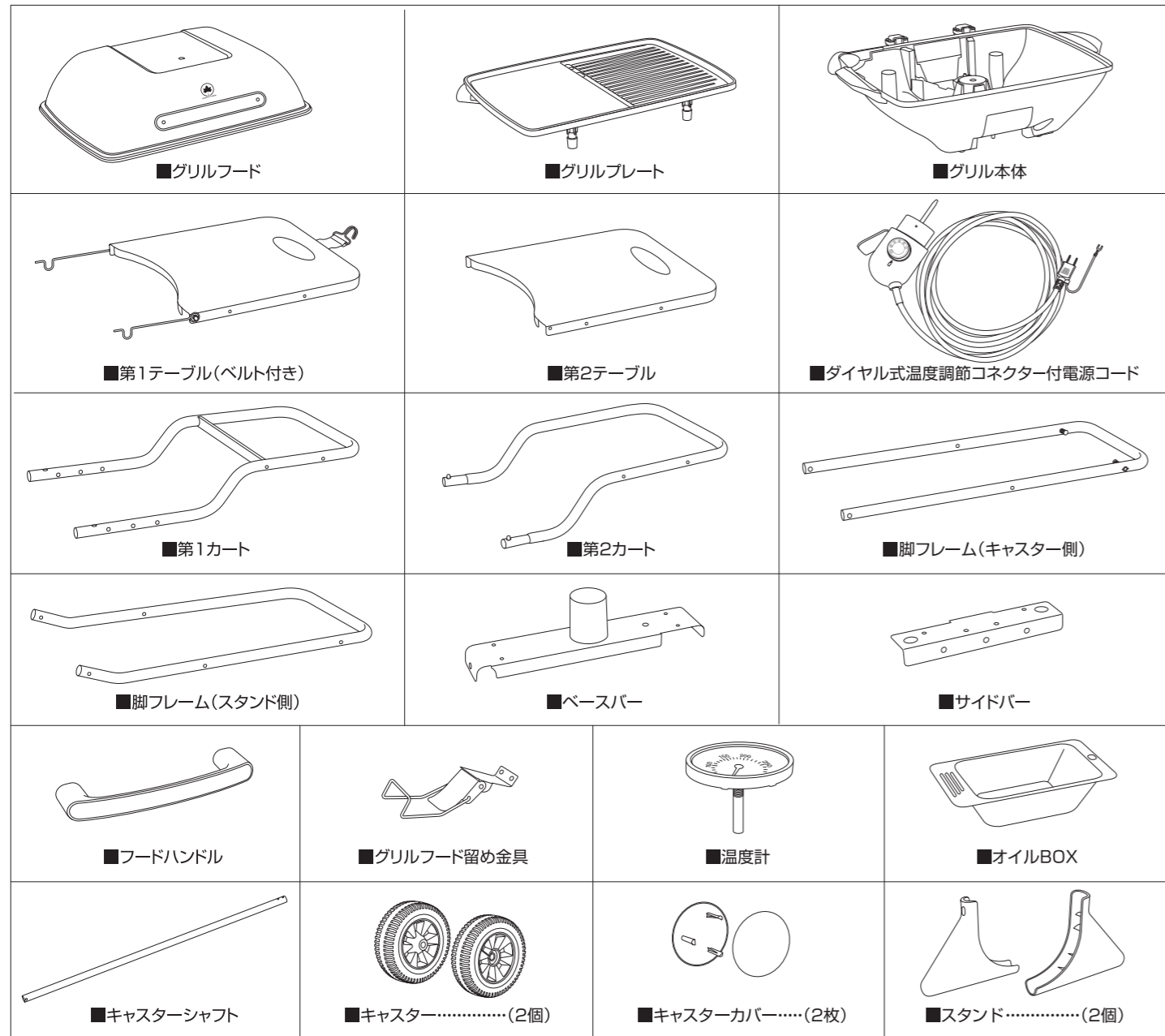
注意

人が傷害を負う可能性および物的損害が想定される注意内容です。

- コントローラーの電源プラグの先端にはアース線が取り付けられています。基本的にはアース線を取り付ける必要はありませんが、プラグやコードが水に濡れる恐れがあって漏電する恐れが考えられる場合は、アース線を取り付けることを推奨します。

- 組立て時、各パーツの交差部などで手や指を挟むことによるケガなどしないよう注意してください。
- 火災の原因となりますので、不安定な場所、水のかかりやすい場所、火気のそばでは使用しないでください。
- 付属の電源コード（ダイヤル式温度調節コネクタ）以外は故障・発火の恐れがありますので使用しないでください。
- 調理物が発火する恐れがあります。使用中は本体から離れないでください。
- ヤケドの原因となります。使用中や使用後しばらくは高温部を触らないでください。
- ヤケドの恐れがあります。お手入れは高温部が冷えてから行ってください。
- 缶詰めや瓶詰めなどを直接プレート上で加熱しないでください。破裂や発火などにより、ヤケドやケガの恐れがあります。
- ケガやヤケド、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。使用時以外は差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 感電やショートによる発火の恐れがあります。差し込みプラグを抜くときは、必ず差し込みプラグを持って行ってください。
- 屋外での放置は厳禁です。必ず雨の当たらない乾燥した冷暗所に保管してください。
- プレート上には食品以外の物は置かないでください。
- 蒸し物料理でフードを開けるときは、ヤケドの恐れがありますので蒸気に注意してください。
- 運搬時、保管時は必ずコードを本体から外してください。
- キャスターで移動の際は、できるだけフラットな路面を選んでください。悪路を長距離移動すると振動で、取付けた各パーツの締め付け部の緩みによる故障、グリルプレートの電熱部の故障の原因になります。
- キャスターで移動後の使用の際は、必ず使用前点検を行い異常の無いことを確認してください。異常が認められた場合は使用しないでください。
- キャスターで移動時・運搬時・保管時はオイルBOXは必ず本体から取り外し、グリルフードはグリル本体に留め金具で固定された状態で行ってください。
- 長期間の保管の際は、次の使用を快適に行えるよう本製品にカバーをするなどの保護をしてください。

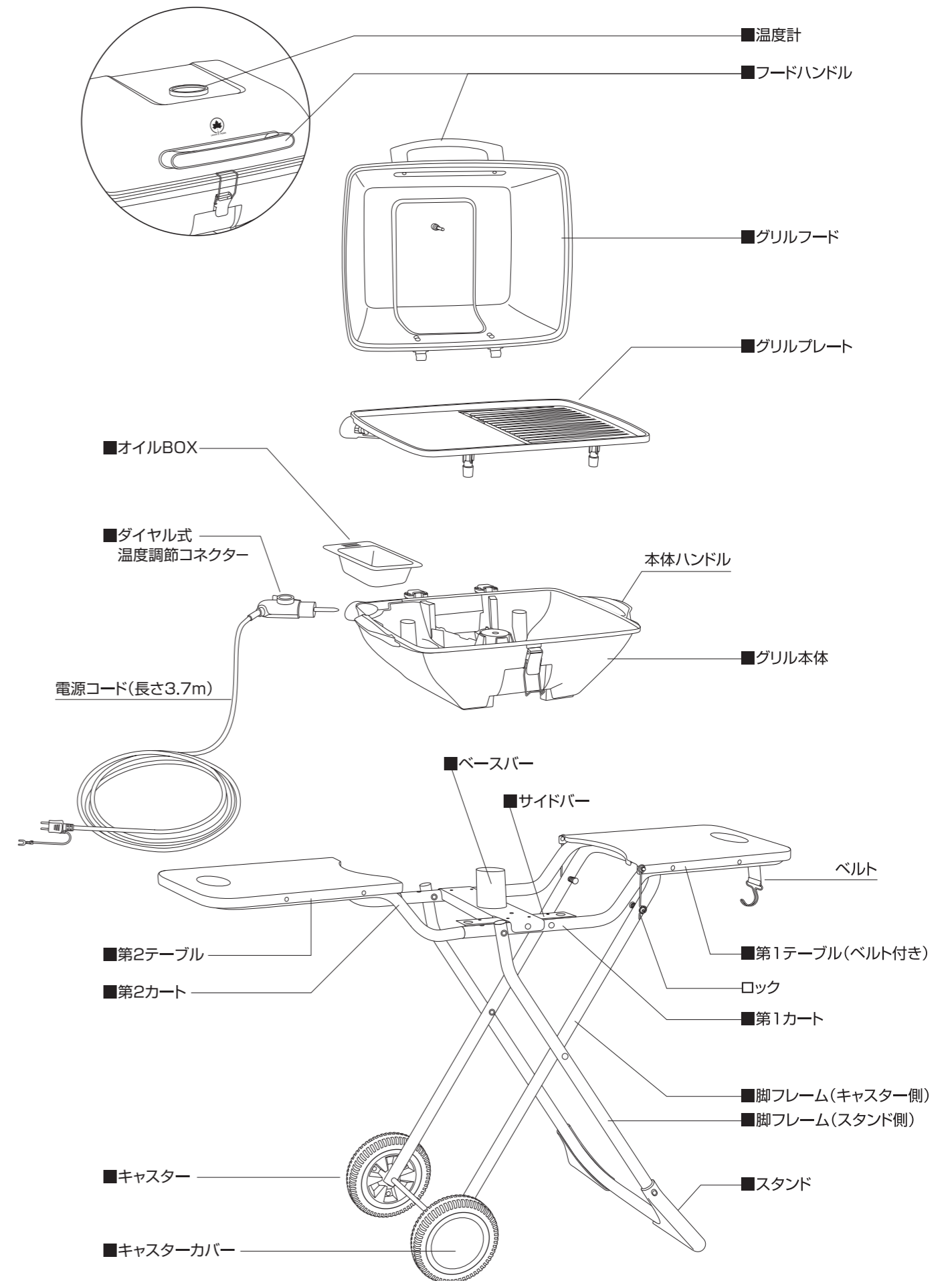
組立て用各パーツ



各パーツ接続用ビス・ナット類

A	M6×35mm ビス		3本	9ページで使用	H	M6 ナット		3個	9ページで使用
B	M6×55mm シャフト		4本	5ページで使用 6ページで使用	I	M4 ナット		2個	9ページで使用
C	ストッパーピン		2本	7ページで使用	J	温度計取付け用ナット		1個	12ページで使用
D	φ7×15mm プラワッシャー		4枚	5ページで使用 6ページで使用	K	M4×12mm ビス		4本	6ページで使用
E	φ6×12mm プラワッシャー		8枚	5ページで使用 6ページで使用	L	M4×10mm ビス		16本	5ページで使用 6ページで使用 9ページで使用
F	φ6.2×12mm ワッシャー		9枚	5ページで使用 6ページで使用 9ページで使用 10ページで使用	M	M5×12mm ビス		2本	10ページで使用
G	φ4.2×9mm ワッシャー		2枚	9ページで使用	N	木ネジ(大)		2本	12ページで使用
					O	木ネジ(小)		2本	10ページで使用

各部の名称・展開図



組立て方法

組立て前に

- 組立て前に、ドライバー、ペンチ（レンチ）を用意してください。
- 組立て前に各パーツの確認と、ネジ類の数量確認を必ず行ってください。
- 組立て・使用前の点検で器具の破損、溶接外れ等を発見した場合は、組立て・使用を継続しないでください。
- 組立ては組立て方法と注意をよく読み、案内順に正しく組立ててください。
- ネジ・ナットは締め過ぎないように、適度に締め付けてください。
- 各パーツには鋭利な部分があります。細かい作業部分を除いては、軍手・革グローブを着用してください。
- 組立ては一人でもできますが、二人で行うとよりスムーズに行えます。
- 組立ての際、地面で直接行くと小石などで塗装が傷付きます。シートなどを敷いて行ってください。

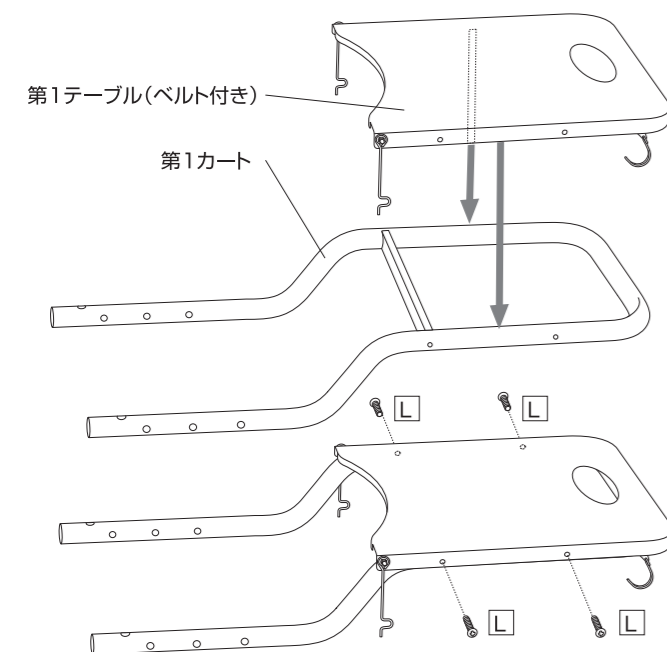


手袋着用

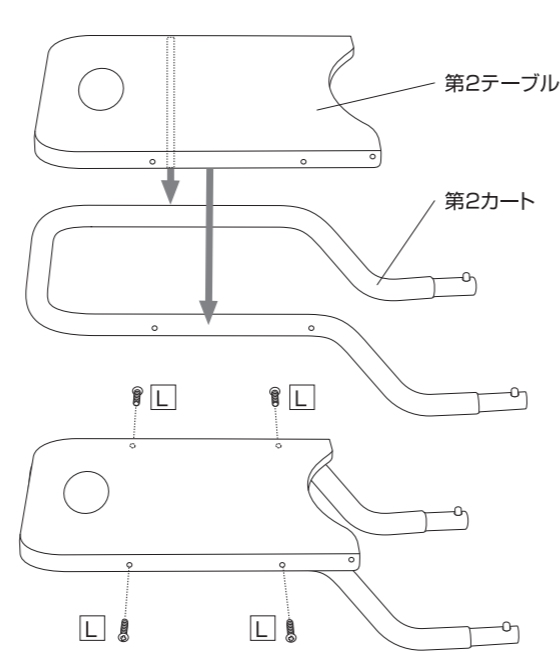
テーブルの取付け

L M4×10mm ビス×8本

- 図のように、第1カートに、第1テーブル（ベルト付き）を被せてビス L で、4カ所を固定します。

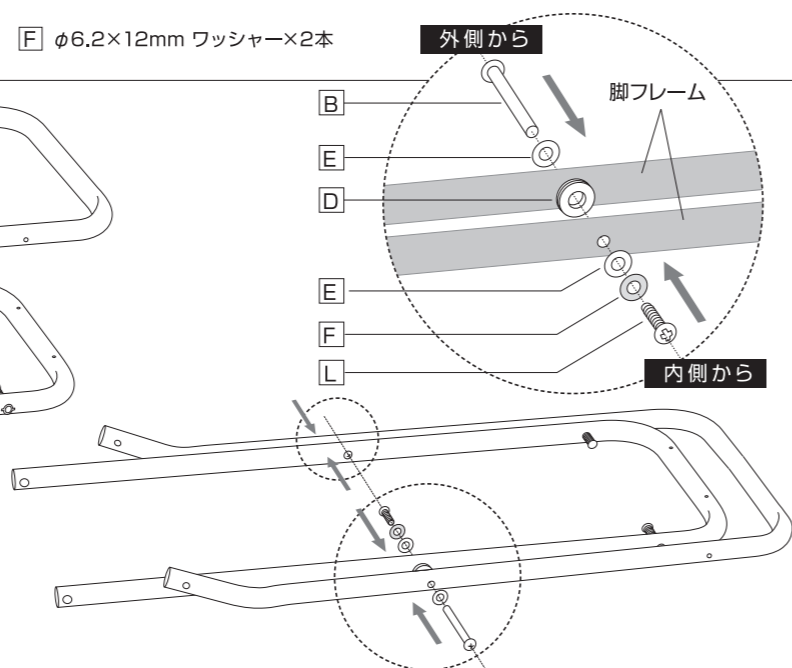
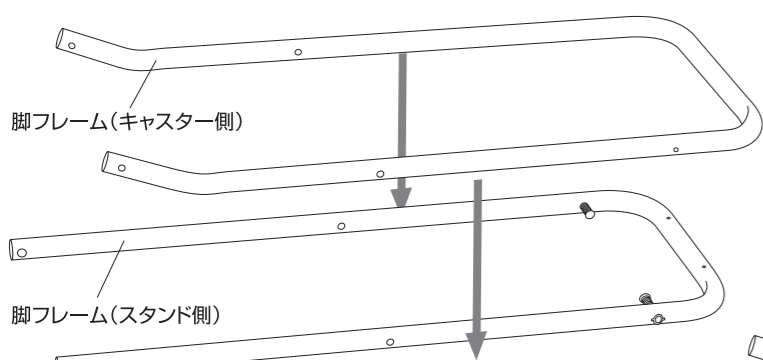


- 図のように、第2カートに、第2テーブルを被せてビス L で、4カ所を固定します。



脚部の組立て

B M6×55mmシャフト×2本 D φ7×15mm ブラワッシャー×2本 E φ6×12mm ブラワッシャー×4本
 L M4×10mm ビス×2本 F φ6.2×12mm ワッシャー×2本

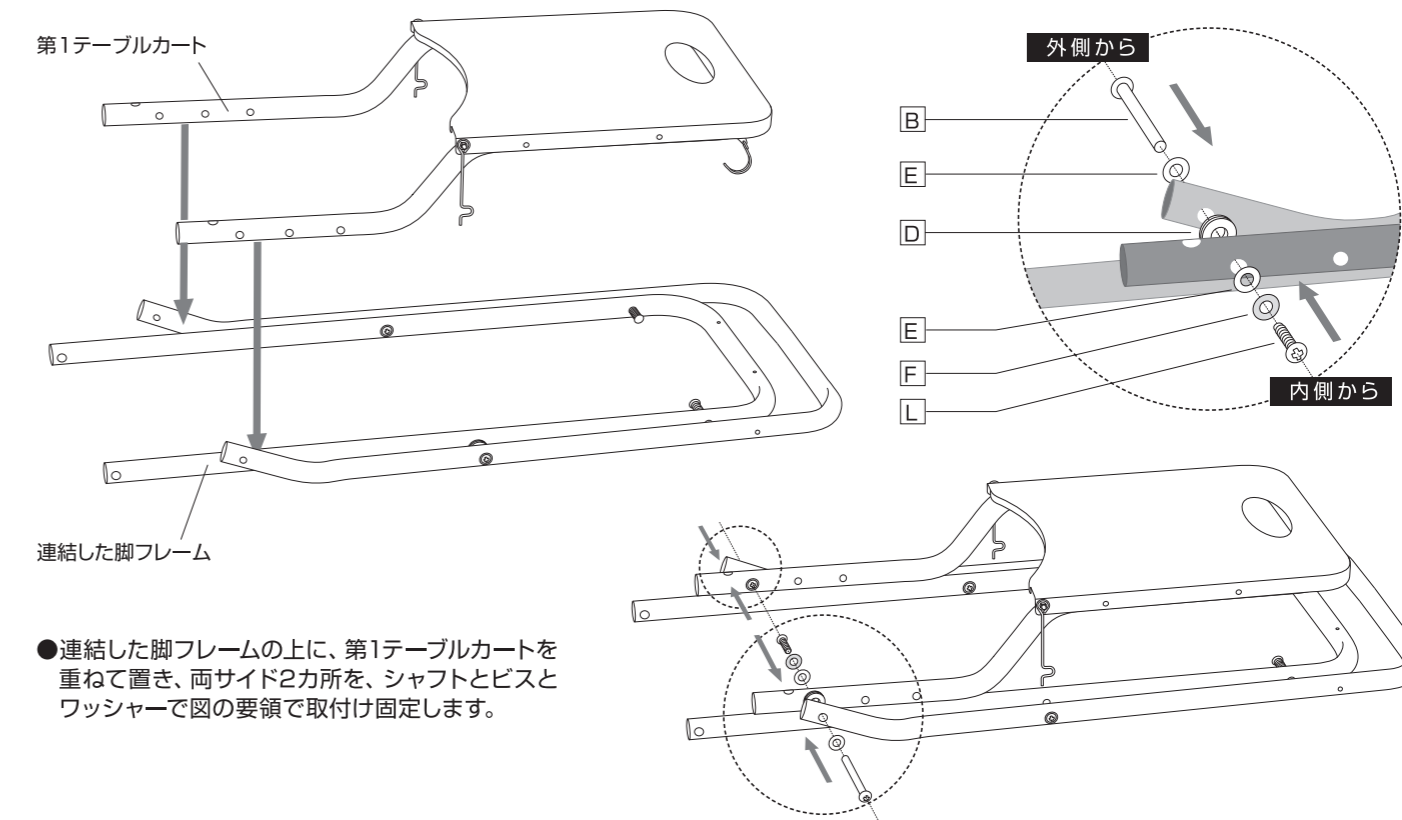


- 平らな地面に脚フレーム（スタンド側）を置き、上図のようにフレーム（キャスター側）を外側に置きます。
- 脚フレームの両サイド2カ所を、右図のようにシャフトとビスとワッシャーで固定します。

組立て方法

脚部の組立て

B M6×55mmシャフト×2本 D φ7×15mm ブラワッシャー×2本 E φ6×12mm ブラワッシャー×4本
 L M4×10mm ビス×2本 F φ6.2×12mm ワッシャー×2本

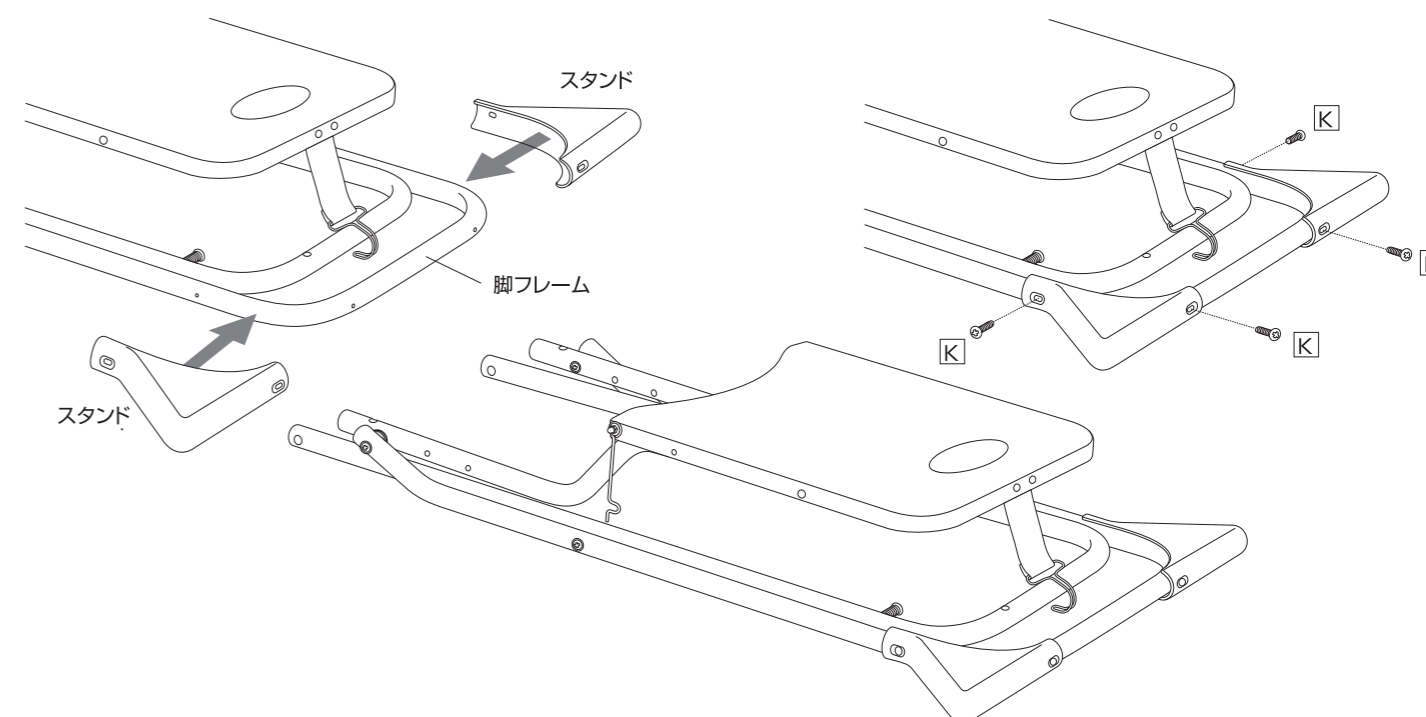


- 連結した脚フレームの上に、第1テーブルカートを重ねて置き、両サイド2カ所を、シャフトとビスとワッシャーで図の要領で取付け固定します。


スタンドの取付け

K M4×12mm ビス×4本

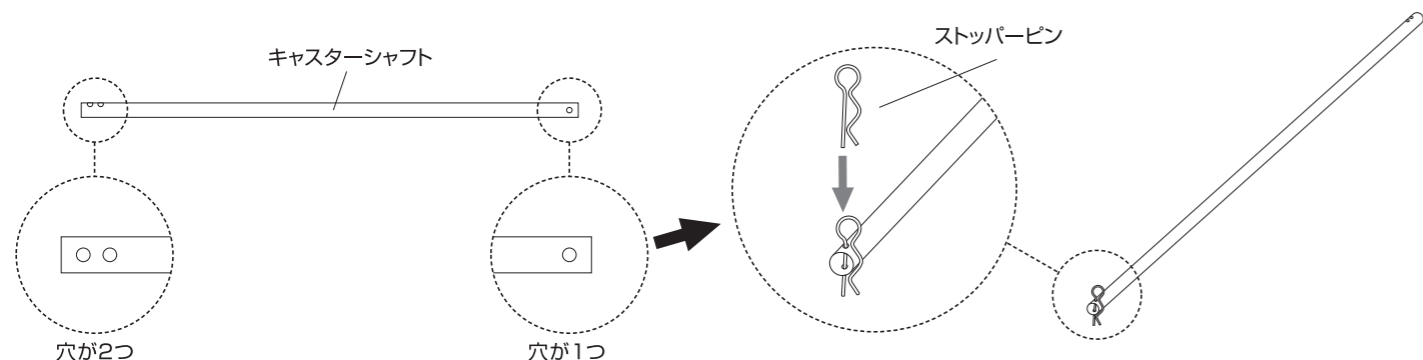
- 脚フレーム両サイドのアーム部分にスタンドをあて、ビス K で、スタンドと脚フレームを外側から固定します。



キャスターの取付け

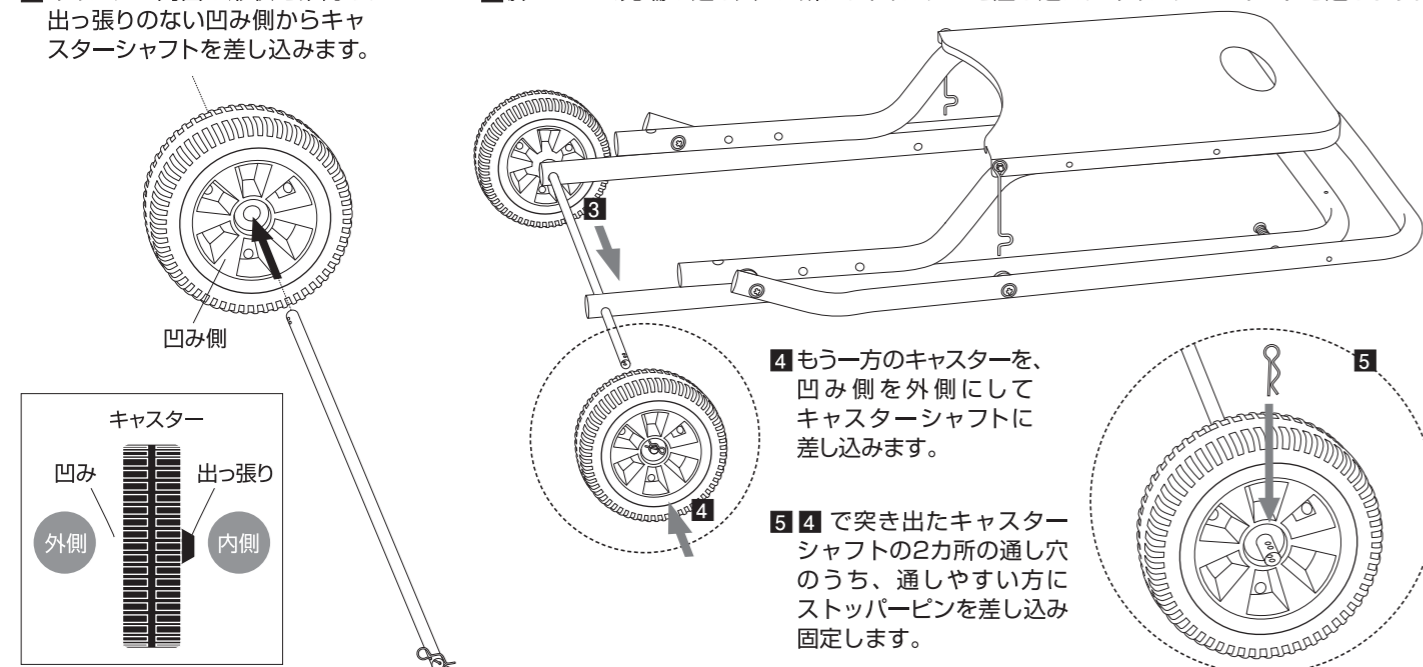
 C ストッパーピン×2本

1 キャスターシャフト両端の通し穴の数を確認し、穴1つ側の通し穴にストッパーピンを図の要領で差し込みます。



2 キャスター両面の形状を確認し、出っ張りのない凹み側からキャスターシャフトを差し込みます。

3 脚フレーム先端の通し穴2カ所に、キャスターを差し込んだキャスターシャフトを通します。

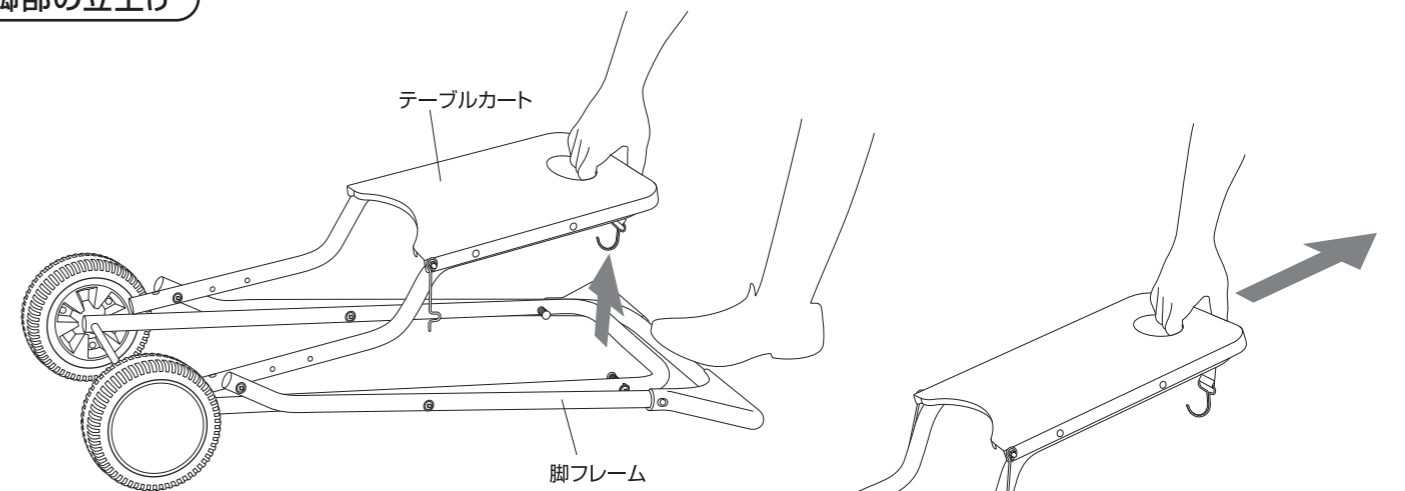


4 もう一方のキャスターを、凹み側を外側にしてキャスターシャフトに差し込みます。

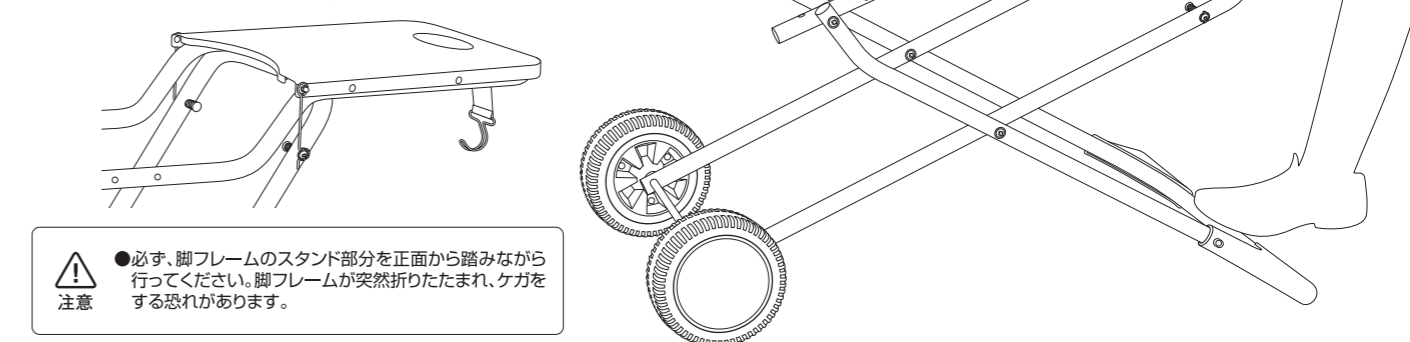
5 4で突き出したキャスターシャフトの2カ所の通し穴のうち、通しやすい方にストッパーピンを差し込み固定します。

6 キャスターカバーを両側のキャスターに差し込み取付けます。

脚部の立上げ

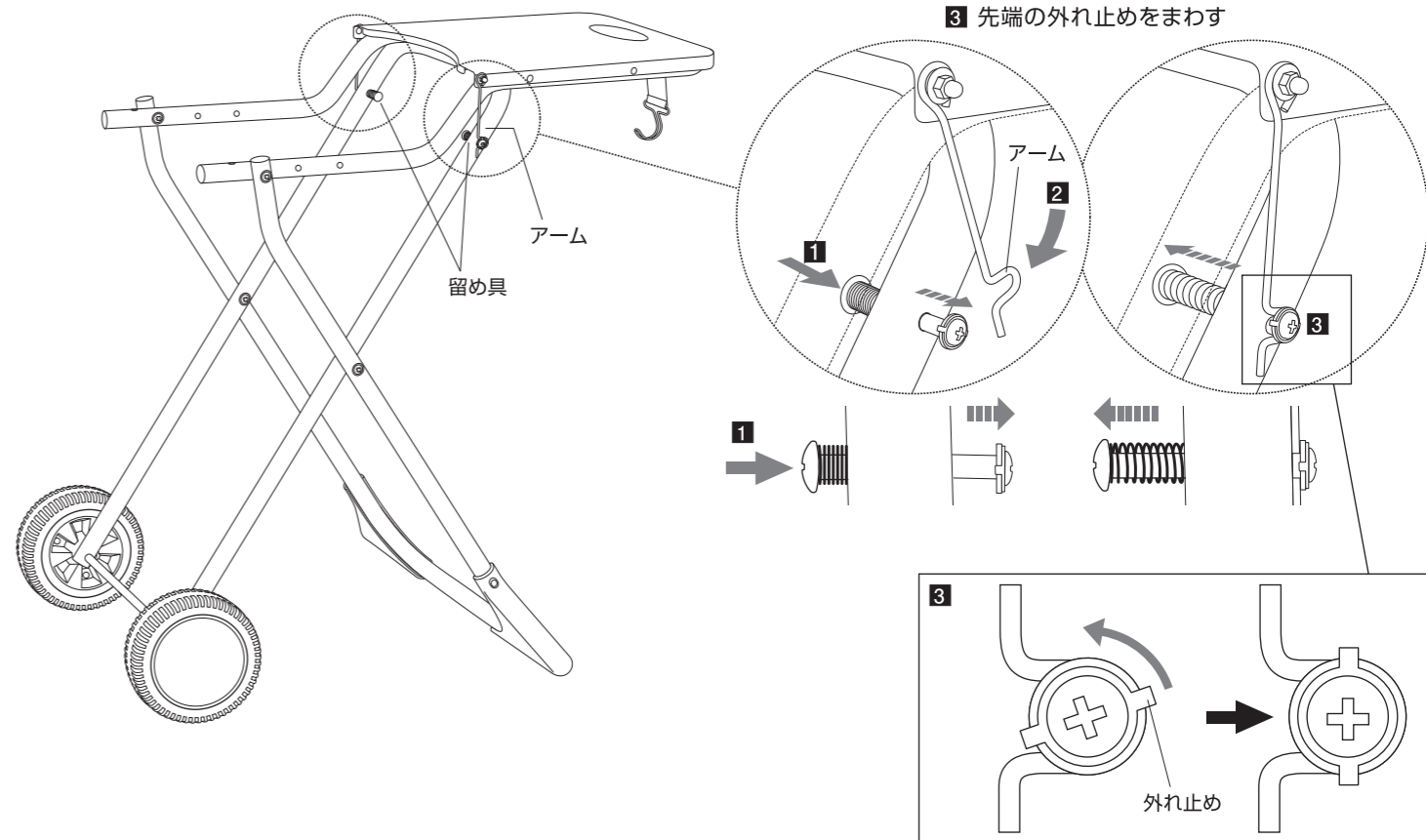


● 図のように、脚フレームを足で踏みながらテーブルカートを持ち、手前上方に引き起こして、脚フレームのパイプにテーブルカートをしっかりと被せてください。



●必ず、脚フレームのスタンド部分を正面から踏みながら行ってください。脚フレームが突然折りたたまれ、ケガをする恐れがあります。
注意


● テーブルカート両サイドのアームを、右図の要領でフレーム側の留め具に引っ掛けて固定してください。



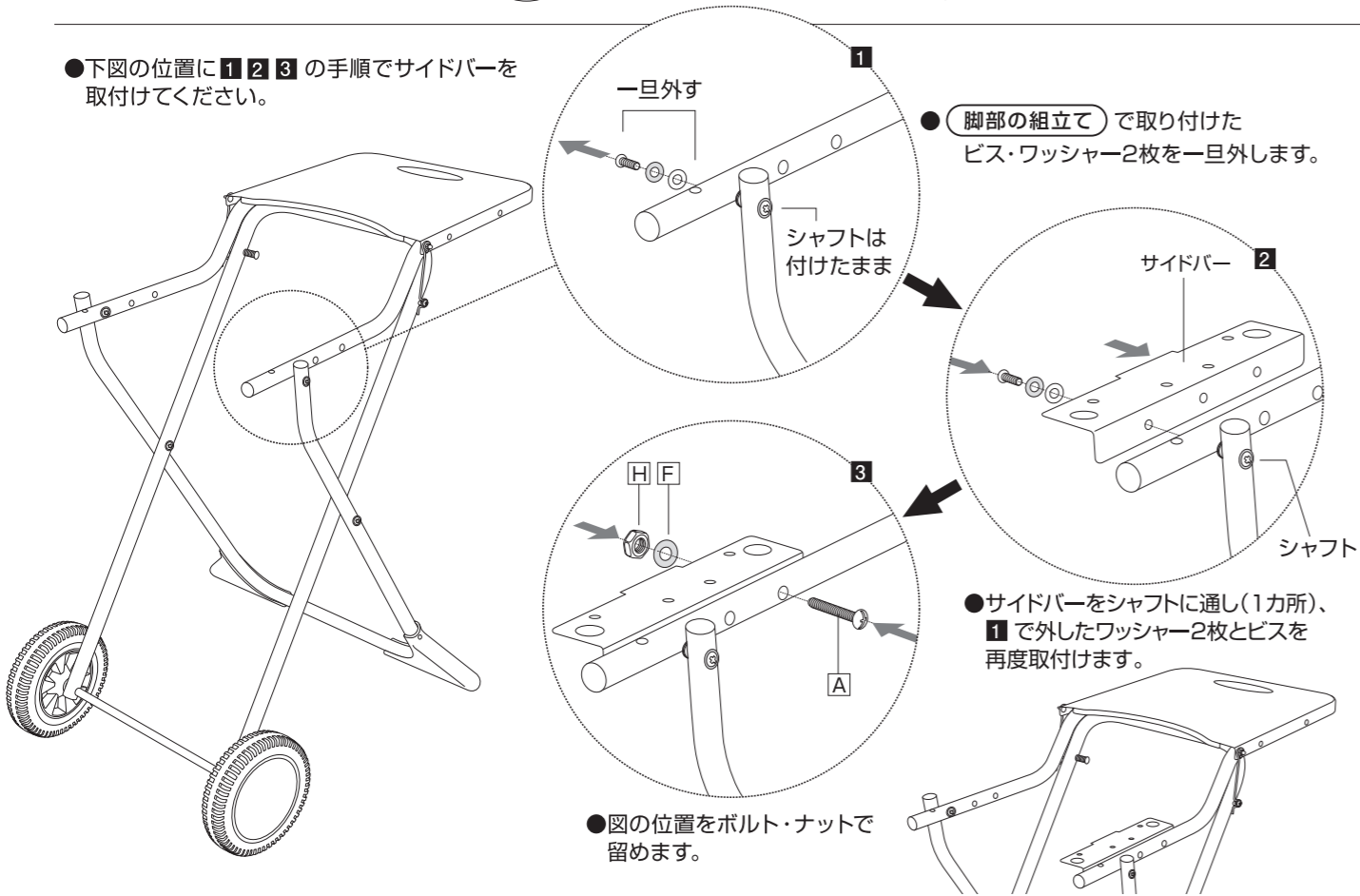
1 留め具をフレーム内側から押す
2 突き出た先端にアームを掛ける
3 先端の外れ止めをまわす

外れ止め







サイドバーの取付け

-  **A** M6×35mm ビス×1本
-  **F** φ6.2×12mm ワッシャー×1枚
-  **H** M6 ナット×1個

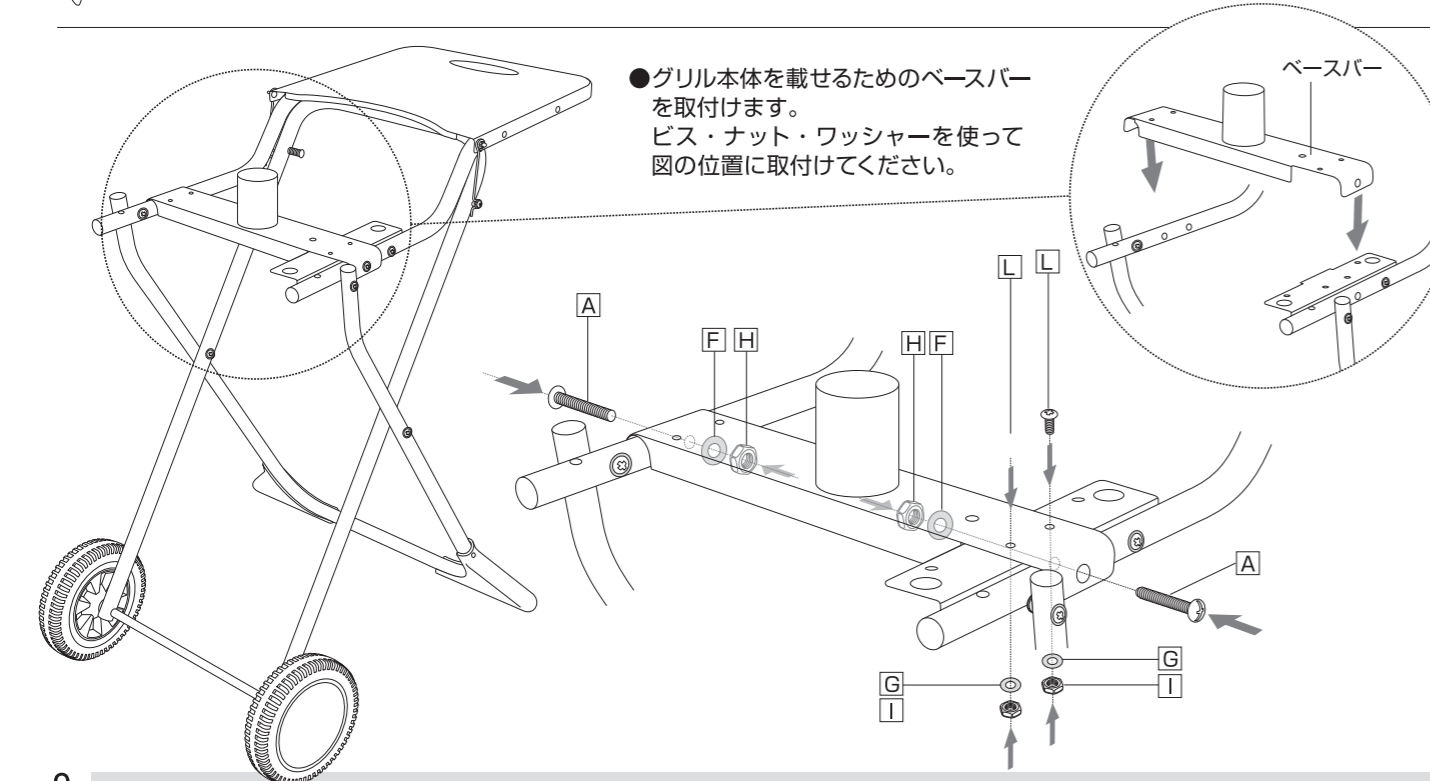
●下図の位置に**1 2 3**の手順でサイドバーを取付けてください。






ベースバーの取付け

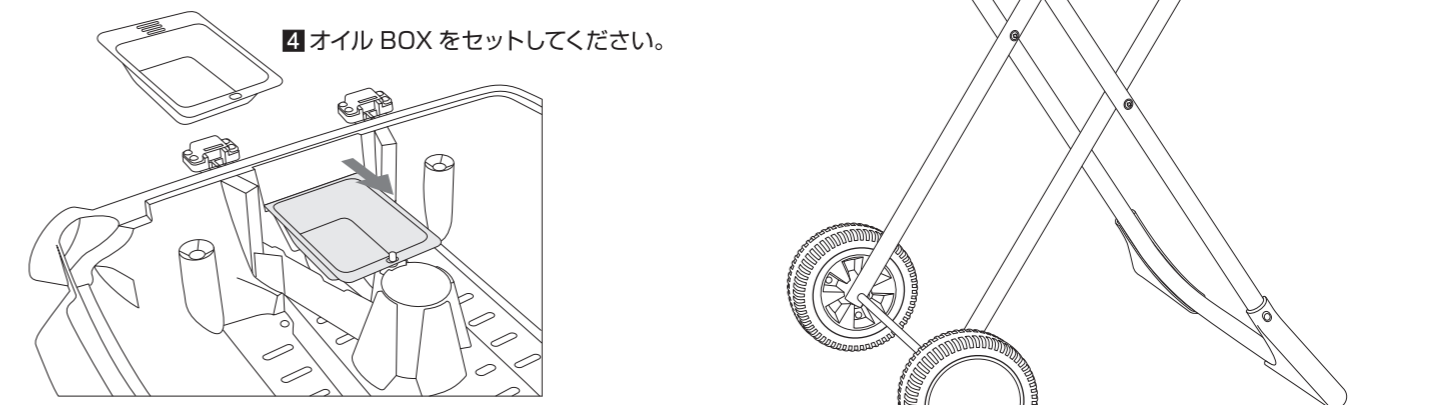
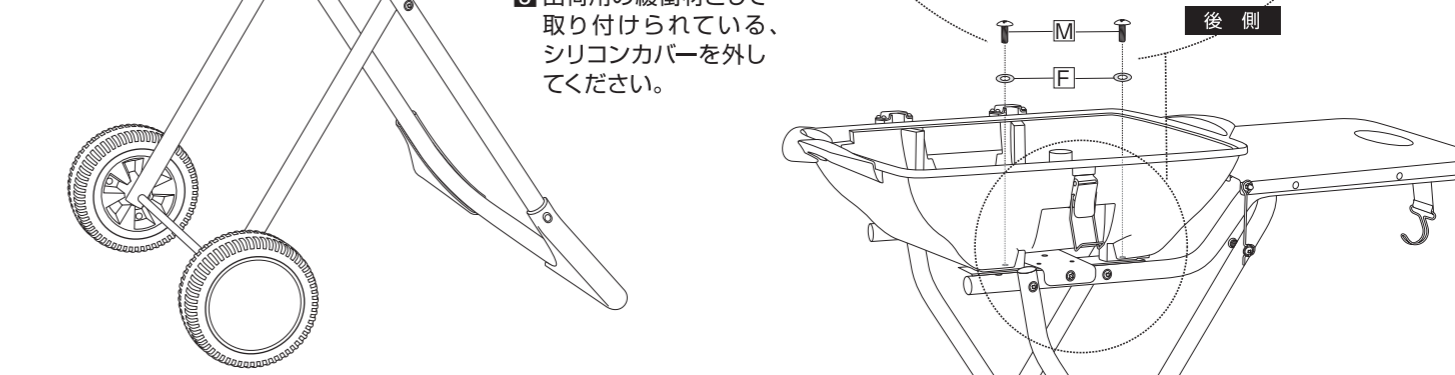
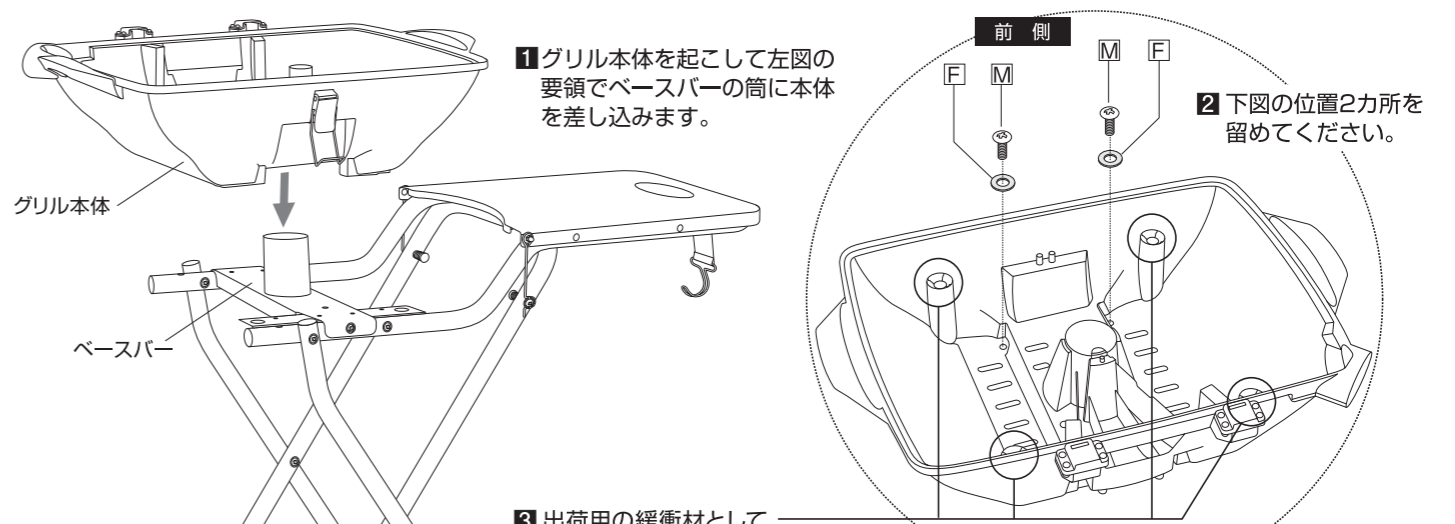
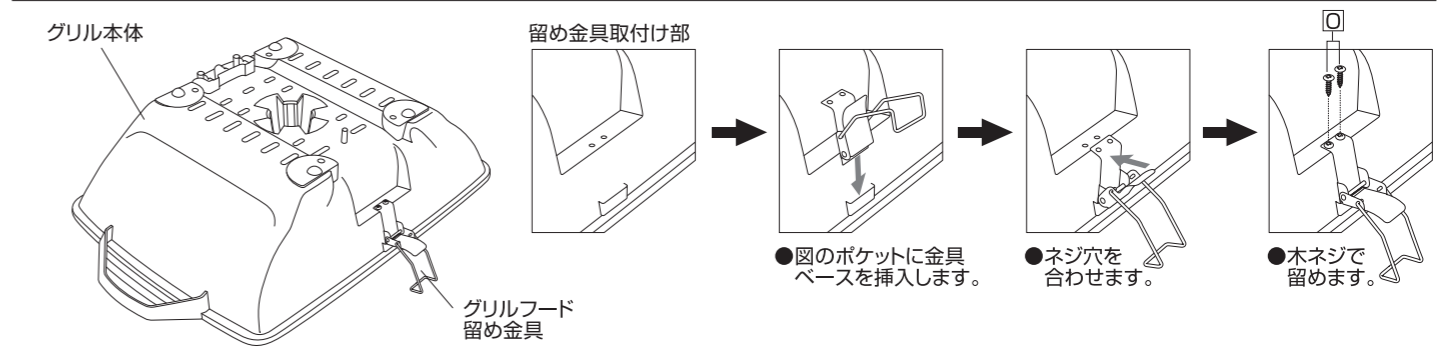
-  **A** M6×35mm ビス×2本
-  **F** φ6.2×12mm ワッシャー×2枚
-  **H** M6 ナット×2個
-  **L** M4×10mm ビス×2本
-  **G** φ4.2×9mm ワッシャー×2枚
-  **I** M4 ナット×2個

●グリル本体を載せるためのベースバーを取付けます。ビス・ナット・ワッシャーを使って図の位置に取付けてください。



グリル本体の取付け

-  **O** 木ネジ (小) ×2本
-  **M** M5×12mm ビス×2本
-  **F** φ6.2×12mm ワッシャー×2枚



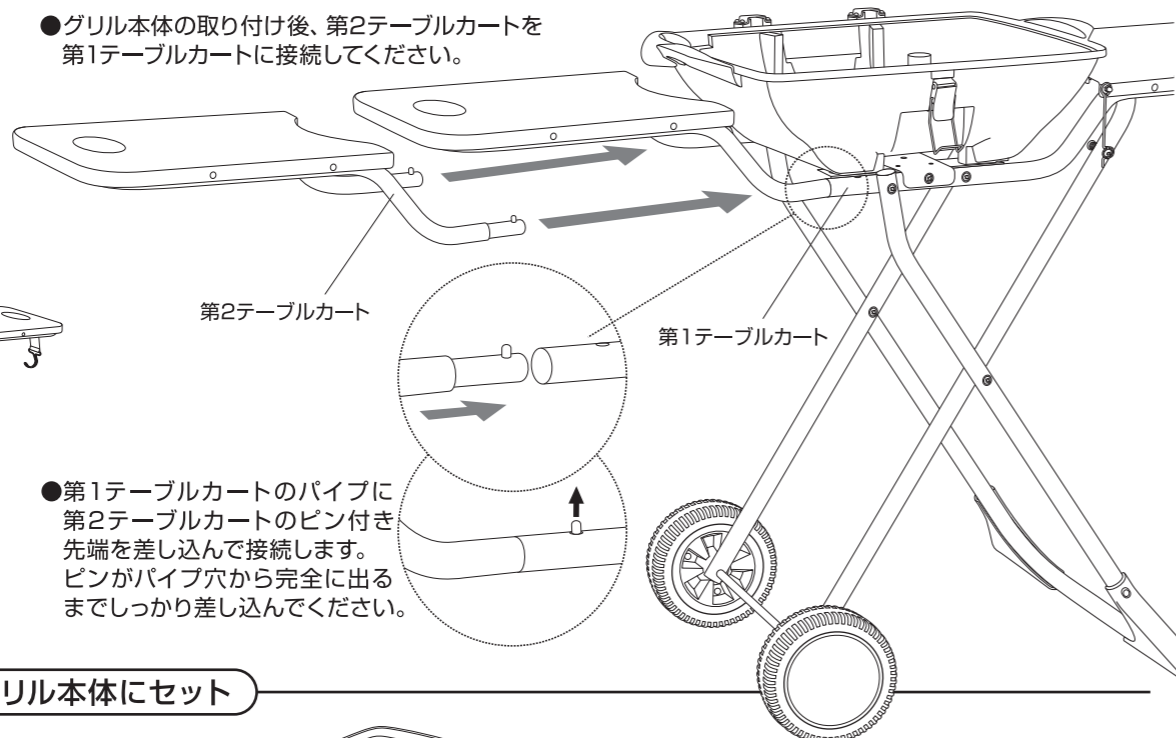
注意

- 必ずオイルBOXをセットした状態で使用してください。
- オイルBOXは、オイルが容器に満タンになる前に取り外し、オイルを処分してください。オイルBOXを本体から取り外す前に、必ず電源を切り、再セット後に電源を入れてください。

第2テーブルカートの接続

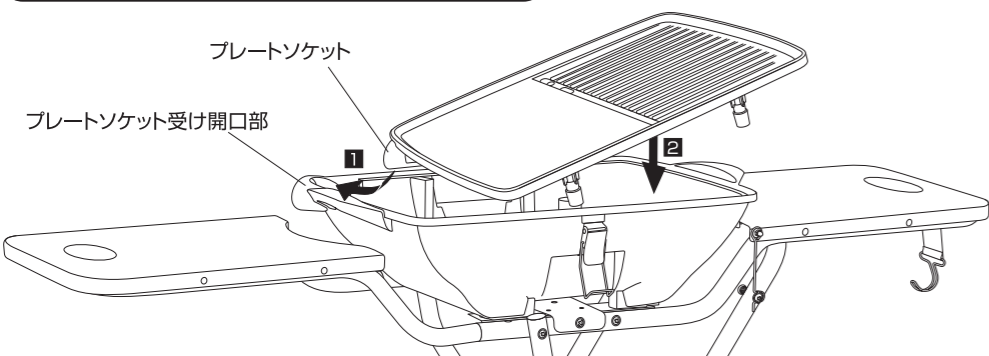
初めてご使用の際は——
●第1テーブルカートのパイプの先端に、出荷用の緩衝材としてキャップが取り付けられていますので、手で取り出してください。使用後、再度取り付ける必要はありません。

●グリル本体の取り付け後、第2テーブルカートを第1テーブルカートに接続してください。



●第1テーブルカートのパイプに第2テーブルカートのピン付き先端を差し込んで接続します。ピンがパイプ穴から完全に出るまでしっかり差し込んでください。

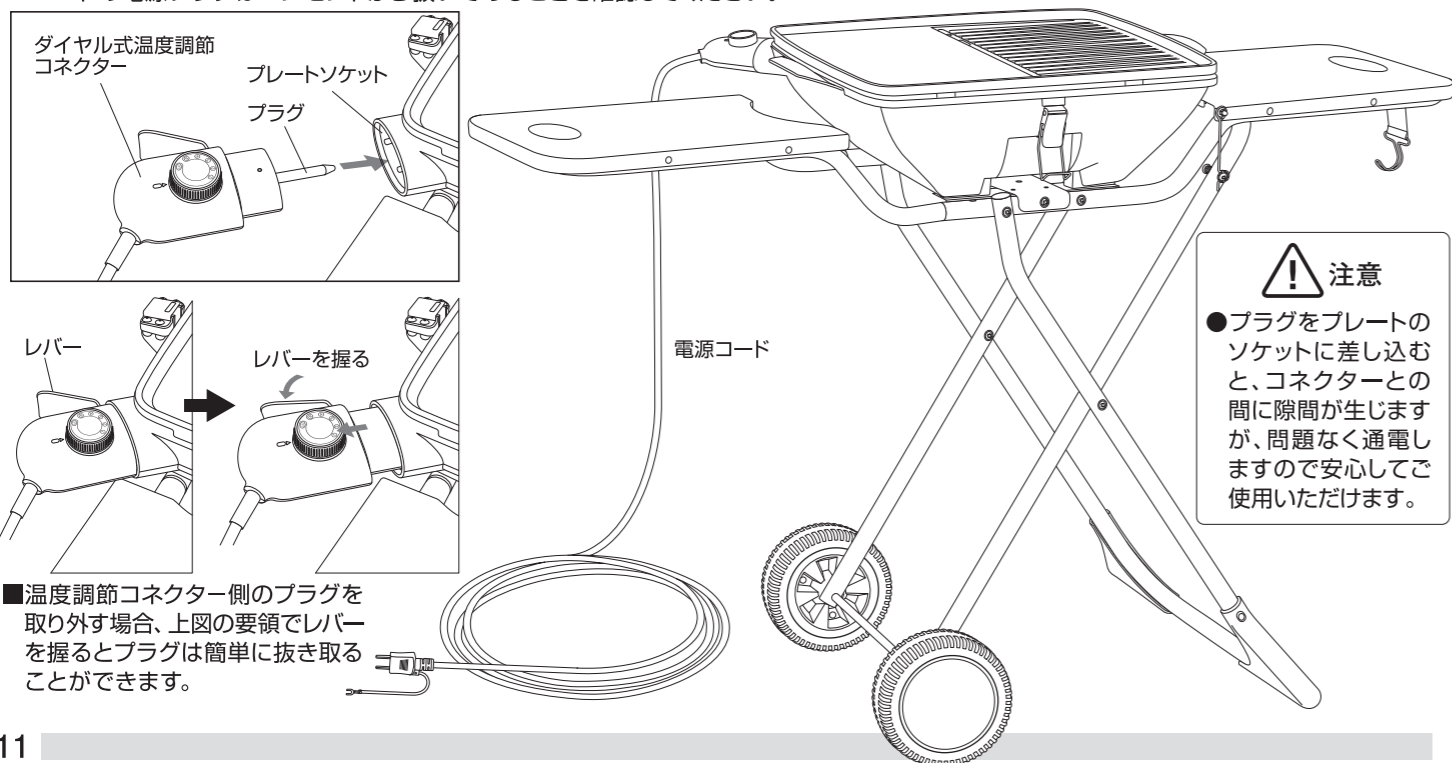
グリルプレートをグリル本体にセット



●左図の要領でグリルプレートを傾けます
1 プレートのソケット部を本体のソケット受け開口部に挿入。そこを支点に
2 ゆっくり水平に戻し本体にセットします。
※取り外す場合は、セットの逆手順で行ってください。

グリルプレートに電源コードを接続

●ダイヤル式温度調節コネクター側のプラグをプレートのソケットに差し込みます。※温度調節コネクターのダイヤルは必ずOFFにし、コードの電源プラグはコンセントから抜いてあることを確認してください。



注意
●プラグをプレートのソケットに差し込むと、コネクターとの間に隙間が生じますが、問題なく通電しますので安心してご使用いただけます。

■温度調節コネクター側のプラグを取り外す場合、上図の要領でレバーを握るとプラグは簡単に抜き取ることができます。

使用前に

調理前に

- 本製品を購入後、初めての場合は以下の行程で使用準備をしてください。
 - 1 温度調節ダイヤルで、温度設定を最大にします。
 - 2 グリルフードをセットし、3~5分間プレート空焚きしてください。空焚き中に発煙する場合があります。
 - 3 空焚き後、ダイヤルをOFFにして、グリルプレートが完全に冷えるまで待ちます。
 - 4 グリルプレートを外し、ソケット内に水などが入らないよう注意して洗浄してください。
 - 5 グリルフードの内側は、濡れタオルなどで丁寧に拭き取ってください。
- 以上で使用準備完了です。

調理方法

- 1 温度調節ダイヤルを回し、電源を入れます。
- 2 調理開始前に必ずダイヤルを最大の状態ですら5~7分加熱し、プレヒートを行ってください。
- 3 調理時はダイヤルでプレート温度を調整してください。※ダイヤルの数字は目安としてください。
- 4 調理時は、基本的にグリルフードをセットしてください。プレートの温度が上昇しにくく、調理がスムーズに進みません。
- 5 プレヒートの場合を除いて、食材をプレートにのせていない時は、ダイヤルは必ずOFFにしてください。

※本品はサーモスタット式です。鉄板の温度が、ある一定の温度まで上がると保温、下がると加熱を繰り返します。

以下の事項に留意のうえ、使用してください。



注意

- 本グリルの連続使用は2時間までにしてください。それ以上使用する場合は、いったん電源を切り約1時間置き、プレートが完全に冷えたことを確認してから、再度電源を入れ使用するようしてください。使用が2時間を超えたまま使用し続けると、安全装置のヒューズに熱がこもり切れやすくなります。ヒューズ切れではグリルは作動しません。この場合は、新しい温度調節コネクター付電源コードをお買い求めください。
※温度調節コネクター付電源コードは予告なく販売を終了する場合があります。また、在庫が無い場合は販売することができませんので予めご了承ください。
- グリルプレートの表面は、ノンスティック加工を施しています。鋭利なもので引っかいたり、洗浄時等に強く擦ると、加工が剥がれますので注意してください。
- 必ずオイルBOXをセットした状態で使用してください。
- オイルBOXは、オイルが容器に満タンになる前に取り外し、オイルを処分してください。オイルBOXを本体から取り外す前に、必ず電源を切ってから作業し、オイルBOXを再セット後に電源を入れてください。
- 使用後は必ず速やかに電源を切り、電源コードのプラグを抜いてください。
- 電源コードの差し込みプラグはコンセントにしっかり差し込んでください。また、差し込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 使用後の洗浄は、本書の最終ページに記載の「お手入れ方法」をよく読んで行ってください。

■グリルプレートとダイヤル式温度調節コネクター（コントローラー）は、買い替えが可能です。使用頻度等により劣化した際は、新しいパーツをお買い求めください。

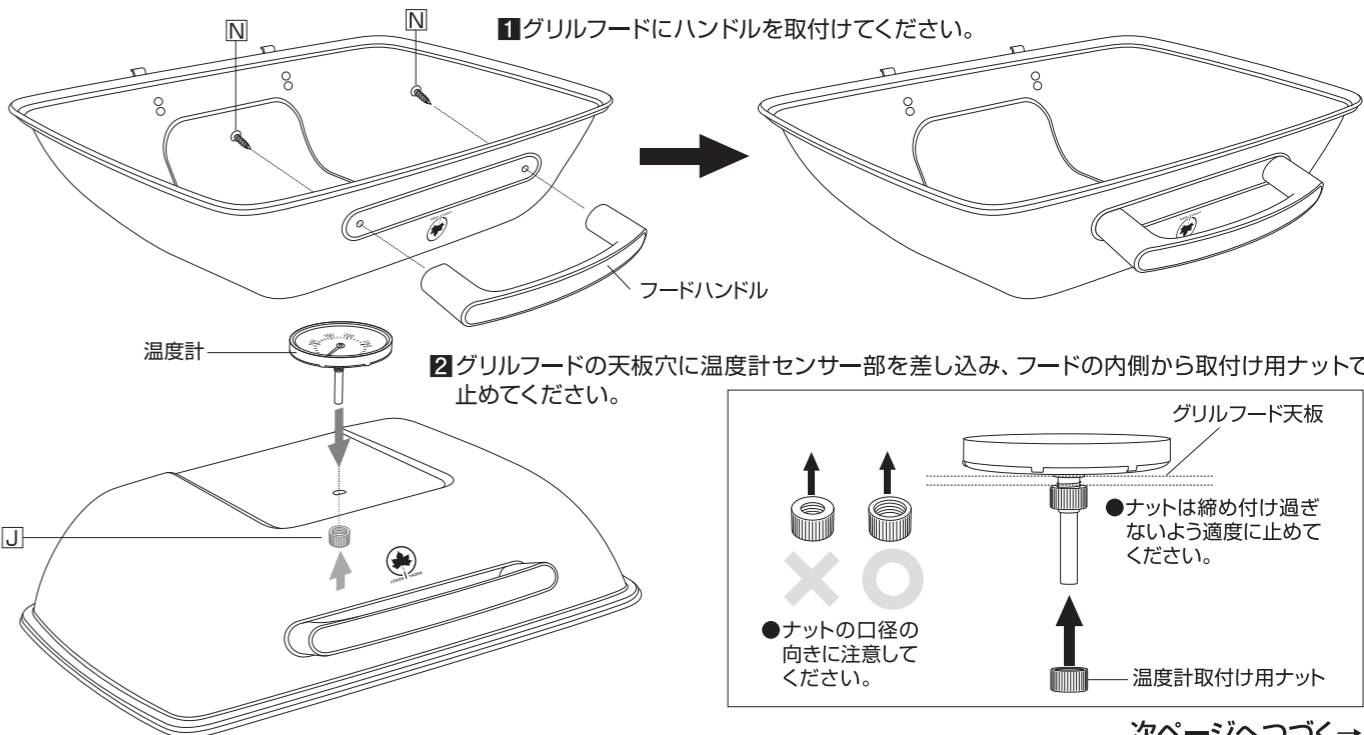
No.81060005
エレグリルPRO用プレート

No.81060007
エレグリル用コントローラー（PRO/ファミリー用）

※お買い替えの際は、販売店もしくは公式オンラインショップにてお求めください。
※パーツは予告なく販売を終了する場合があります。

グリルフード・温度計の取付け

- N 木ネジ(大) × 2本
- J 温度計取付け用ナット × 1個



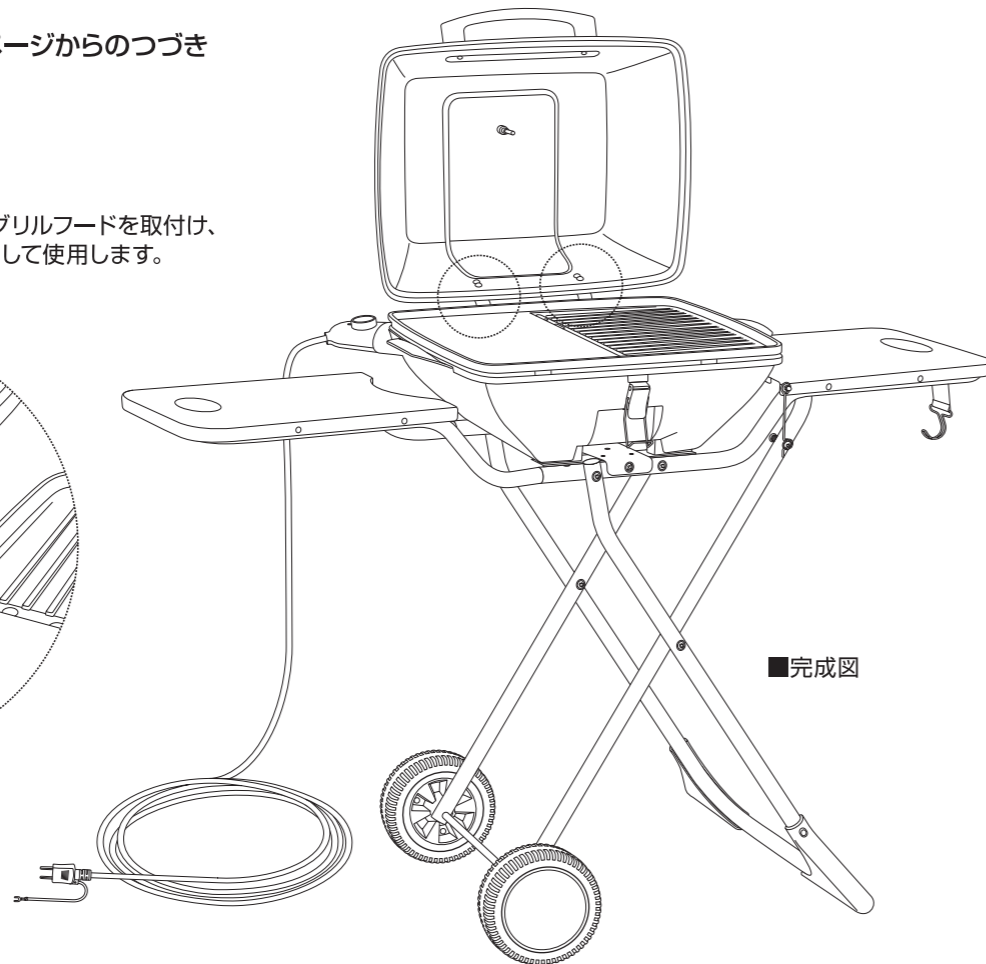
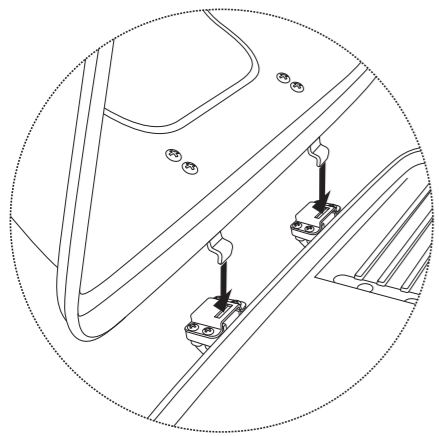
●ナットは締め付け過ぎないように適度に止めてください。
●ナットの口径の向きに注意してください。

次ページへつづく

組立て方法

グリルフード・温度計の取付け 前ページからのつづき

3 下図の要領でグリル本体にグリルフードを取付け、グリルフードの開閉ヒンジとして使用します。



キャスター移動・保管

●8ページで立ち上げた逆手順で脚フレームをたたみます。

1 第2テーブルを装着の第2カートを取り外します。

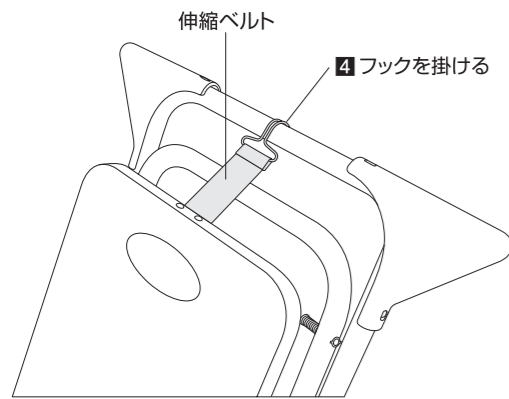
2 脚部を支えた状態で、第1テーブルを固定しているアームの左右を外します。

3 スタンド装着部の脚フレームを足で支え、第1テーブルの開閉口を手で持ち、ゆっくりたたみます。

4 下図の要領で伸縮ベルト付きフックを脚フレームに掛けます。

●【図-1】の状態ではフックを掛けた脚フレーム部分を手で持ってキャスター移動できます。

●【図-2】の自立状態で省スペースでの仮置きや保管などができます。



【図-1】

【図-2】



注意

- 脚部フレームの開閉時、交差部などで指や手を挟むことによるケガなどしないように注意してください。
- 運搬時、保管時は必ずコードを本体から外してください。
- キャスターで移動の際は、できるだけフラットな路面を選んでください。悪路を長距離移動すると、振動で取付けた各パーツの締め付け部の緩みによる故障、グリルプレートの電熱部の故障の原因になります。
- キャスターで移動後の使用の際は、必ず使用前点検を行い異常の無いことを確認してください。異常が認められた場合は使用しないでください。
- キャスターで移動時・運搬時・保管時はオイルBOXは必ず本体から取り外し、グリルフードはグリル本体に留め金具で固定された状態で行ってください。
- 長期間の保管の際は、次の使用を快適に行えるよう本製品にカバーをするなどの保護をしてください。

お手入れ方法

使用後について



注意

使用後にグリルの片付けや洗浄などでプレートやオイルBOXを本体から取り外す場合、グリルが完全に冷えていることを確認してから行ってください。グリルが熱い状態に各パーツに触れるとヤケドや火災の恐れがあります。

洗浄について

洗浄剤は通常の家庭用洗剤を使用してください。

- グリルプレート・オイルBOXは本体から取り外して洗浄できます。
- グリルプレートの洗浄は、ソケット内に水などが入らないよう注意してください。
- グリルフード内側の汚れは、濡れタオルなどで丁寧に拭き取ってください。
- その他の部位は洗浄できません。汚れは拭き取ってください。
- 電源コードの汚れは布切れなどで拭き取ってください。



注意

- 業務用食洗機では洗浄しないでください。
- 洗浄の際、金属タワシや鋭利なものは使用しないでください。
- 電源接続部分に水を掛けないよう注意してください。
- コントローラーの水洗いは厳禁です。
- プレートの浸け置き洗いは厳禁です。

保管について

- サビや腐食などにより破損の原因となるため、洗浄後の各パーツは完全に乾いてから雨のあたらない乾燥した冷暗所に保管してください。

品質表示

総重量：(約) 12.4kg	プレートの種類：ヒーター一体式
サイズ：(約) 幅123×奥行56.5×高さ94.5cm	周波数：50/60Hz
調理面までの高さ：(約) 82.5cm	定格電力：1250W
収納サイズ：(約) 縦42×横92×高さ27cm	構成：本体、プレート、温度コントローラー
電源：AC100V	主素材：[本体] スチール
電源コード長：(約) 長さ370cm	[プレート] アルミ (フッ素加工)

※組立式製品の特性上、組立後のサイズは一定ではありません。記載サイズは目安です。※製品は予告なく仕様を変更する場合があります。